

窓辺をかえる、明日が変わる。

TOSO



TOSO

color

第83期中間期のご報告

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



トーソー株式会社

(東証スタンダード市場 証券コード：5956)

窓辺をかえる、明日が変わる。

この言葉には、私たちトーソーの思いが込められています。

「窓辺をかえる」には、

世界のライフスタイルの変化を見つめ、

アイデアと技術の躍進を図りながら、

つぎつぎと新しい製品を開発し、

お客様の窓辺を演出していくことを表現しています。

また、「明日が変わる」には、

トーソーが演出する窓辺を通じて、

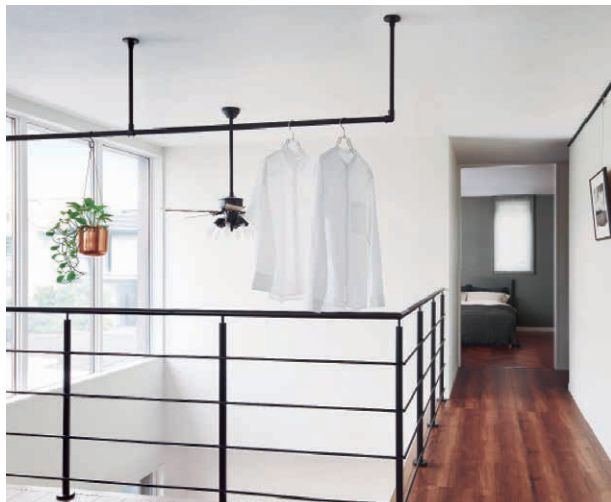
お客様の毎日を、そして明日をより魅力的なものにしたいという

願いが込められています。

そのために、私たち自らも明日にむかってかわり続けていきます。

窓辺をかえる、明日が変わる。

新しいトーソーがここから始まります。



非住宅分野や海外、福祉用品の販売が前年を上回る さらなる高収益体質への転換に向けた成長戦略推進

代表取締役社長

前川 圭二



平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する経済活動や行動の制限が徐々に緩和され、回復基調にて推移いたしました。しかしながら、ウクライナ情勢で加速する資源・エネルギー価格の高騰や急速な円安の進行など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、非住宅向けの建築着工床面積は持ち直しの動きが見られたものの、前年に増加傾向にて推移していた新設住宅着工戸数は再び減少に転じるなど、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような環境の下で、当社グループは「Vision2025」第2フェーズ（2020～2023年度）の3期目として、引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、非住宅分野や海外事業、新規領域への営業活動を展開し、成長戦略を推進しました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,165百万円（前年同期比2.2%増加）、営業利益は168百万円（前年同期比28.6%減少）、経常利益は199百万円（前年同期比22.0%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は104百万円（前年同期比32.6%減少）となりました。

売上高は、住宅市場での販売が前年を下回ったものの、非住宅分野や海外、福祉用品の販売が前年を上回ったことが影響し、前

年同期比2.2%増加となりました。売上総利益率は、41.4%と前年同期を下回りました（前年同期は42.6%）。資材ロスの低減や、生産工程の見直しなどの原価低減に努めましたが、世界的な原材料価格の高騰や為替動向が影響しました。引き続き原価低減については、「Vision2025」の重点施策として継続的に取り組みを推進していきます。販売費及び一般管理費は、新製品の発売や展示会の開催に伴う販売促進関連費用が増加し、前年同期比0.8%増加となりました。営業外損益全体では、役員保険解約返戻金の発生等により31百万円の利益（前年同期比55.2%増加）となりました。当社では、2016年4月より経営ビジョン「Vision2025」をスタートさせており、2020年4月からは、その実現を目指す「Vision2025」第2フェーズ中期経営計画（2020～2023年度）を始動し、3つの重点施策（新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備）を推進しています。

当第2四半期連結累計期間では、非住宅分野や海外販売、新規分野（ステッキ等福祉用品）等成長戦略分野で一定の成果が得られましたが、為替動向や原材料価格高騰の影響を大きく受けました。今後も新型コロナウイルス感染症の影響や中長期的な住宅市場の漸減傾向は続くと思われ、さらなる高収益体質への転換に向けた取り組みとあわせて一層の成長戦略（非住宅分野、海外事業、新規領域）の推進が必要と認識しております。株主の皆様引き続き変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

■1株あたり配当金の推移

	第82期 (2022年3月期)	第83期 (2023年3月期)
中間配当金	5円	5円
期末配当金	5円	5円(予定)
合計(年間)	10円	10円(予定)



詳細な決算説明を
動画で公開しています。
是非ご覧ください。



特集

トソー商品で実現する 断熱対策

住宅の断熱性を高めることにより冷暖房などのエネルギー消費を抑えることができますが、実は窓まわりを工夫するだけでも効果があります。



POINT

洋室にも和室にも
対応可能なデザイン性
保温効果のあるスクリーンで
省エネ効果約40%アップ

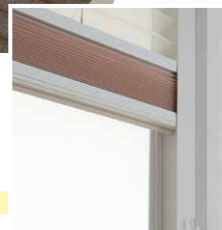
六角形のハチの巣（ハニカム）構造により
スクリーン自体に空気層ができることで保温性を発揮する

ハニカムスクリーン



両側にフレームが付く
「断熱オプション」を選べば、
スクリーンと窓枠との隙間を防ぎ、
断熱性がさらに向上

断熱オプション



サイドボックスタイプ

▶ 省エネデータ

		①ガラスのみ	①+一般カーテン レールダブル付	①+ハニカム スクリーン	①+ハニカムスクリーン 断熱オプション
窓から逃げる 熱量 [U値] (W/㎡・K)	単板ガラス (3mm)	6.0	4.2	省エネ効果 約33%アップ 2.8	省エネ効果 約40%アップ 2.5
	複層ガラス (3-A6-3mm)	3.4	2.7	2.1	1.9

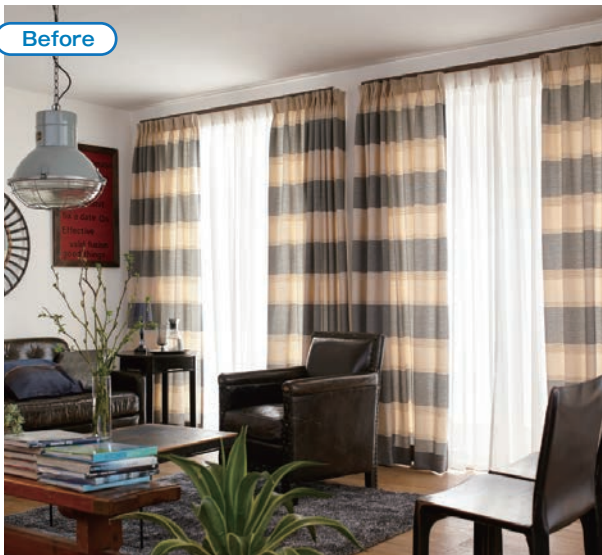
※U値 (W/㎡・K)：室内外の温度差が1度の時、面積1㎡あたりの移動する熱量。

※U値はJIS A 4710建具の断熱性試験法に基づいて算出。

※上記数値は、上記試験基準に基づいて独自で算出したものであり、性能を保証するものではありません。

●一般的なカーテンレールの場合

Before



POINT

カーテン&カーテンレールに
プラスアルファ!
とにかく隙間を作らず
窓から逃げる熱を遮断

カーテンレール上部からの空気の流れを抑える
ノイボックス カバートップ



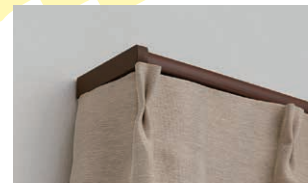
●一般的なカーテンレール+ノイボックスカバートップセットの場合

After

POINT



壁とカーテンの隙間までしっかりブロックする
リターンカーテン



▶省エネデータ

		①ガラスのみ	①+一般カーテン レールダブル付	①+一般カーテン レール+ノイボックス カバートップセット	①+一般カーテンレール +リターンカーテン+ノイボックス カバートップセット
窓から逃げる 熱量 [U値] (W / m ² · K)	単板ガラス (3mm)		省エネ 効果 約12% アップ	リターンカーテン+ノイボックスカバートップセット 省エネ 効果 約14% アップ	
		6.0	4.2	3.7	3.6
	複層ガラス (3-A6-3mm)	3.4	2.7	2.5	2.5

※U値 (W / m² · K) : 室内外の温度差が1度の時、面積1m²あたりの移動する熱量。

※U値はJIS A 4710建具の断熱性試験法に基づいて算出。

※上記数値は、上記試験基準に基づいて独自で算出したものであり、性能を保証するものではありません。

※一般カーテンレールは弊社ネクスティ/エリートを想定して算出しています。

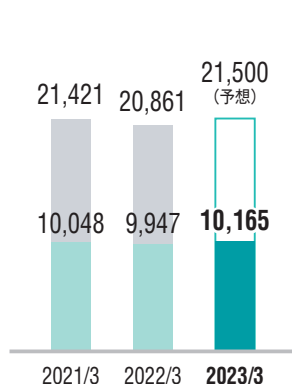


POINT

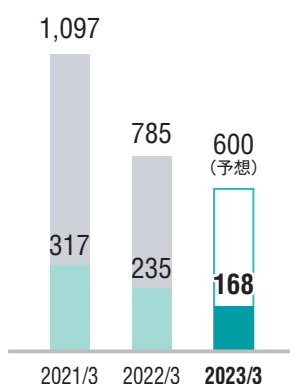
- 非住宅分野や海外、福祉用品の販売が前年を上回り売上高は増加
- 資材ロスの低減や、生産工程の見直しなどの原価低減に努めたが、世界的な原材料価格の高騰や為替動向が影響し利益は前年同期比を下回る

■ 中間期 ■ 通期 (単位: 百万円)

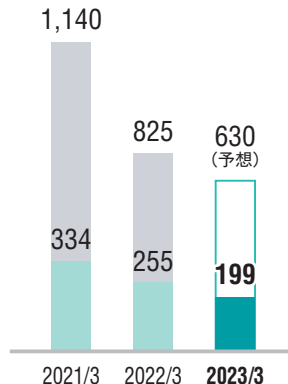
売上高



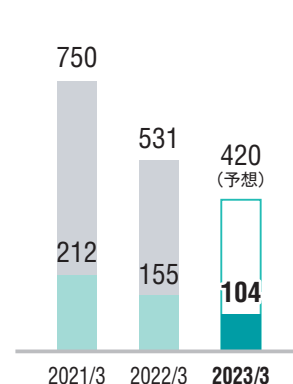
営業利益



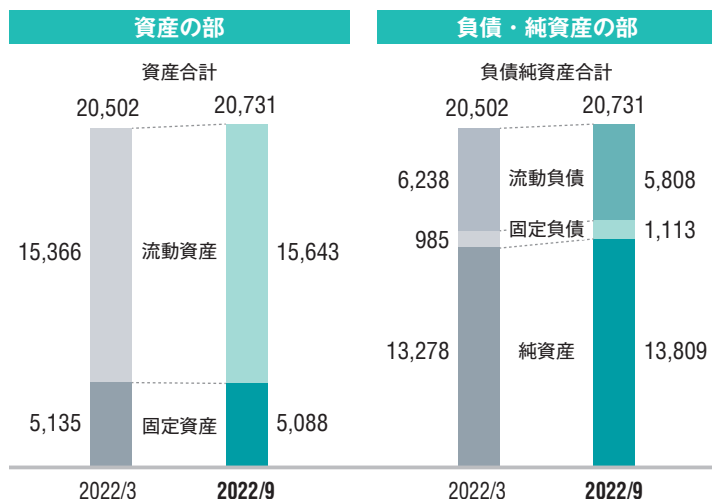
経常利益



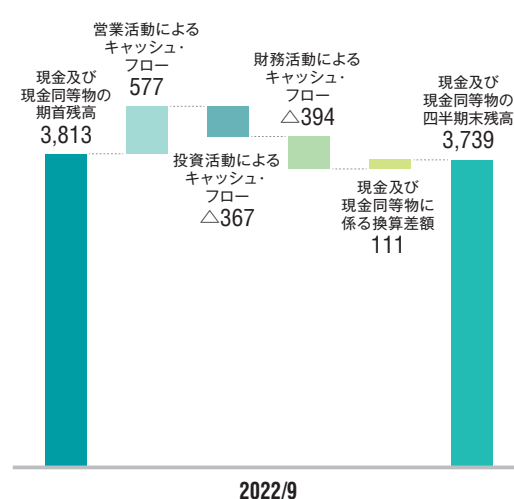
親会社株主に帰属する
四半期純利益



連結貸借対照表

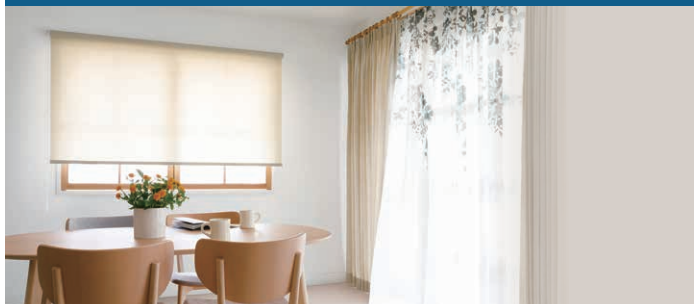


連結キャッシュ・フロー計算書



セグメント別営業概況

室内装飾関連事業

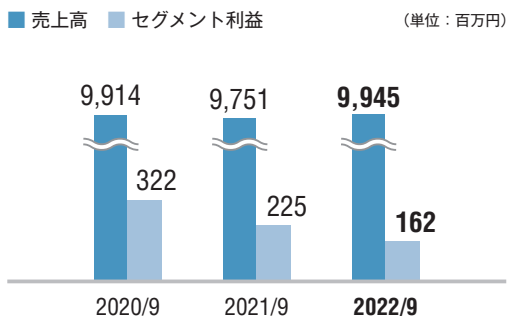


国内シェアNo.1のカーテンレールを中心に、ブラインド、ロールスクリーン等の窓装飾品や室内間仕切類などを開発・製造・販売しています。

当期の営業概況

室内装飾関連事業においては、プリーツスクリーン等を発売し、新製品を中心とした展示会を開催するなど、営業活動を強化しました。またカーテンレールの価格改定による寄与もあり、売上高は9,945百万円（前年同期比2.0%増加）となりました。セグメント利益については、売上原価率の上昇や営業活動費用の増加等が影響し、162百万円（前年同期比27.7%減少）となりました。

■ カーテンレール類	44%
■ ブラインド類	44%
■ 間仕切類	1%
■ その他	11%



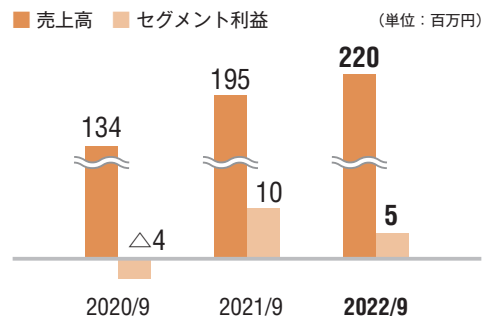
その他の事業



ステッキを中心とした福祉用品を開発、販売しております。

当期の営業概況

その他の事業では、ステッキ等の福祉用品の販売活動や原価低減等を推進しました。行動制限の緩和や販売活動の強化等により、売上高は220百万円（前年同期比13.0%増加）となりました。セグメント利益については、資源・エネルギー価格の高騰や急速な円安進行の影響を大きく受け、5百万円（前年同期比48.4%減少）となりました。



サステナビリティに関する取り組み

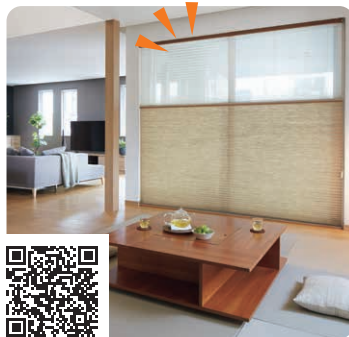
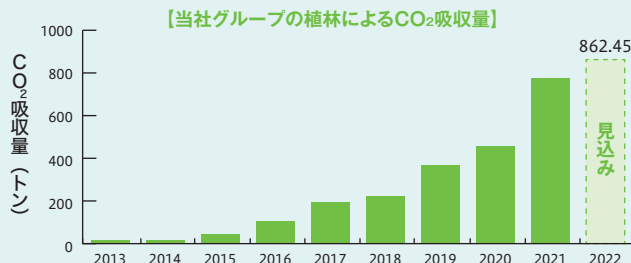
インドネシア共和国における植林活動



トーソーではサステナビリティに関する取り組みの一つとしてインドネシア共和国における植林活動を10年以上にわたって続けております。

インドネシア共和国には、当社グループの海外生産拠点「P.T.TOSO INDUSTRY INDONESIA」がありますが、インドネシア共和国では過度の伐採による森林の減少が深刻化しており、その結果様々な問題が発生するようになりました。そこで当社グループは2009年度よりボゴール農業大学森林学部ワレット山研究所の協力を得て、植林活動を行っております。2022年3月末までの累計植林本数は約12,400本。木の生育に伴ってCO₂の吸収量は増加し、2022年度末には862.45tのCO₂吸収を見込んでいます。

当社グループはインドネシア共和国に拠点を置く企業として、また木資材を使用したカーテンレールやブラインドを販売している企業として、植林活動による地球環境保全に努めてまいります。



商品情報はコチラ

表紙写真コーナー

あなたの知らないプリーツスクリーンの世界

トーソーでは環境に配慮した原材料を使用した製品を多数ラインナップしています。プリーツスクリーン「葉月」もそんな環境にやさしい製品のひとつ。使用済みペットボトルや衣料品、繊維くずを原料に新たな繊維としてリサイクルされたポリエステル『ECOPET®』を使用し、グリーン購入法適合品マークも取得しています。当社はこれからもサステナビリティに配慮した製品のラインナップを拡充してまいります。



ECOPET®
Quality from Waste

※『ECOPET®』は帝人フロンティア株式会社のリサイクルポリエステルです。

新製品展示会

「ウインドウファッショフェア2022」を開催

インテリア業界関係者向けの新製品展示会「ウインドウファッショフェア2022」を全国19都市で開催。3年ぶりとなった「リアル展示会」と併せて、昨年に引き続き「WEB展示会」も開催いたしました。テーマは「暮らしのNewスタンダード」。新型コロナウイルス感染症の影響により大きく変化したライフスタイルに着目し、これからの住まいに求められるニーズに合わせた製品をご提案いたしました。リアル会場では、製品を実際に見て触れて素材感や操作感などを体感していただけた一方で、WEBでは好きな時間に見ることが出来る、利便性をご評価いただきました。



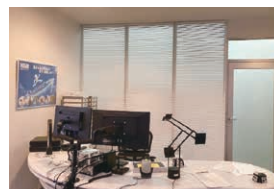
展示会「第58回 JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2022」に出展

幕張メッセで8月に開催された、DIY・ホームセンターの商材・トレンドが一堂に集結する日本最大級の住生活関連総合展示会「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2022」に出展しました。当社は防犯・防災や賃貸住宅、節電、サステナブルといった複数のテーマを掲げ、ブラインド類はもちろん、ハンギングバー等の提案を行いました。

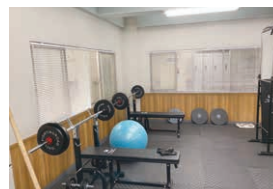


TVドラマへの美術協力を行いました

2022年上期に放送された民放ドラマ『パンドラの果実 科学犯罪捜査ファイル』『テッパチ!』等のドラマ内セットに当社製品が使用されました。



『パンドラの果実
科学犯罪捜査ファイル』

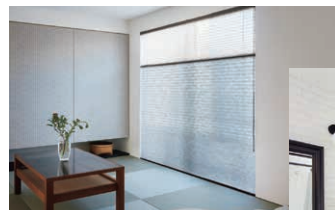


『テッパチ!』

6月にプリーツスクリーン、 9月にハンギングバーの新製品を発売

プリーツスクリーンは和の空間で使用されることが多い製品ですが、最近では昔ながらの格式のある和室からリビングに隣接する畳コーナーに変わり、使われ方も多様化しています。そのような今の畳コーナーに合わせやすいカラーや素材感にこだわったスクリーンを発売いたしました。

また昨年の発売後、人気商品となったハンギングバーに軽量鉄骨下地への取付も可能になった「ハンギングバーH-2」を拡充。これまで対応が難しかったマンションや建売住宅などへも設置が可能となりました。



株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様からの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株主への投資魅力を高めることなどを目的に株主優待制度を導入しております。

株主優待制度内容（割当基準日：3月末日）

保有株式数	継続保有期間*	株主優待内容
100株以上 300株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満 3年以上	図書カード1,000円贈呈
300株以上 500株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満	優待商品（1,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
500株以上 1,000株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
1,000株以上	1年未満	なし
	1年以上3年未満	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（4,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付



※継続保有期間とは、同じ株主番号で株主名簿基準日（毎年3月31日及び9月30日）の株主名簿に、1単元（100株）以上の保有を下記のとおり、連続で記載されていることをいいます。
1年未満 直近株主名簿に記載が2回以下 1年以上3年未満 直近株主名簿に連続3回以上6回以下記載 3年以上 直近株主名簿に連続7回以上記載

インドネシア共和国に
おける植林活動

累計本数 **12,400本**
(2022年3月末日現在)

第71期（2011年3月期）より、株主優待制度に当社子会社の所在地であるインドネシア共和国における「植林活動への寄付」を設けております。ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。株主優待制度にお申し込みいただかなかった方々の優待相当額と合わせて寄付させていただき「第83期（2023年3月期）のご報告」にて活動をご報告いたします。今後も株主の皆様とともに環境保全活動に努めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

※植林活動については、P. 7 TOSOひろばに掲載しておりますので、併せてご覧ください。

▶ 会社概要（2022年9月30日現在）

会 社 名	トーソー株式会社
英 文 社 名	TOSO CO.,LTD.
本 社 所 在 地	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
電 話	03(3552)1211(代)
設 立	1949年9月
資 本 金	11億7,000万円
主な事業内容	インテリア製品の開発、製造、販売 国土交通大臣許可内装仕上工事業(般-3)第16989号 ISO9001認証取得:JQA-QM5920製造本部/商品開発本部/品質保証部 ISO14001認証取得:JQA-EM2416つくば事業場/水海道事業場
従 業 員 数	連結946名 単体626名

【役 員】(2022年9月30日現在)

《取締役・監査役》

代表取締役社長	前 川 圭 二	(マエカワ ケイジ)
専務取締役	結 束 正	(ケツソク タダシ)
取締役	八重島 真 人	(ヤエシマ マコト)
取締役(監査等委員)	堀 住 浩 一	(ホリズミ ヒロイチ)
社外取締役(監査等委員)	江 角 英 樹	(エスミ ヒデキ)
社外取締役(監査等委員)	尾 崎 毅	(オザキ タカシ)

《執行役員》

上席執行役員	栗 山 忠 久	(クリヤマ タダヒサ)
執行役員	本 多 敏 光	(ホンダ トシミツ)
執行役員	森 木 圭 子	(モリキ ケイコ)
執行役員	山 本 航 平	(ヤマモト コウヘイ)
執行役員	滝 澤 靖 久	(タキザワ ヤスヒサ)

【事業拠点一覧】

営業拠点	札幌支店、仙台支店、さいたま支店、東京支店、横浜支店、 名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店 営業所14カ所
国内工場	つくば工場(茨城県)、水海道工場(茨城県)、兵庫工場(兵庫県)
物流拠点	流通センター(茨城県)、流通センター(兵庫県)、 札幌配送センター、福岡配送センター
ショールーム	トーソープラザ(東京ショールーム、大阪ショールーム) TOSO Gallery(シンガポール)
連結子会社	サイレントグリス株式会社 トーソーサービス株式会社 フジホーム株式会社 P.T.TOSO INDUSTRY INDONESIA 東装窗飾(上海)有限公司

▶ 株式情報（2022年9月30日現在）

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	10,000,000株
株主数	11,156名

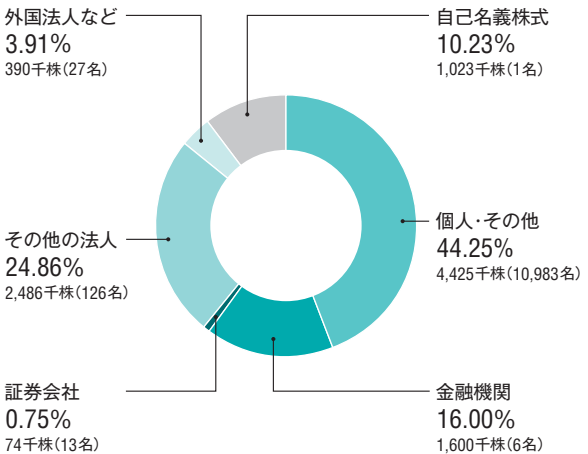
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
トーソー取引先持株会	460	5.12
十和運送株式会社	414	4.62
株式会社みずほ銀行	408	4.54
トーソー社員持株会	365	4.06
株式会社三菱UFJ銀行	338	3.76
第一生命保険株式会社	222	2.47
株式会社きらぼし銀行	216	2.41
株式会社常陽銀行	215	2.39
みずほ信託銀行株式会社	200	2.22
日金スチール株式会社	181	2.02

(注1)持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。

(注2)当社は自己株式1,023千株を保有しております。

所有者別分布状況(株式数)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載する。
ホームページ アドレス	https://www.toso.co.jp
株主名簿 管理人	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324（フリーダイヤル） 取次事務はみずほ信託銀行株式会社（トラストラウンジ を除く）の本支店でおこなっています。
特別口座の 口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324（フリーダイヤル） ※2021年12月1日より特別口座の口座管理機関を三井住 友信託銀行株式会社からみずほ信託銀行株式会社に変 更しました。

住所変更、単元未満株式の買取・買増等の お申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主
様は、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社に
お申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申し出ください。

IRサイトのご案内

当社グループでは、ホームページにて即時情報開示に努めており
ます。株主の皆様からのご意見・ご質問もお受けしておりますの
で、メール等にてお気軽にお寄せください。

<https://www.toso.co.jp/ir/>

TOSO IR

検索



Instagramのご案内

<https://www.instagram.com/toso1949/>



Instagram
公式アカウント
@toso1949



トソー株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
<https://www.toso.co.jp> 証券コード：5956



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。